

小名浜港の復興を願い「黒松」を移植

津波に耐えた1本の黒松

1929年(昭和4年)、内務省仙台土木出張所小名浜港修築事務所(現 国土交通省東北地方整備局小名浜港湾事務所)設置50周年を記念して、栄町の同事務所構内に5本の黒松が植樹されました。この5本の黒松のうち、1本のみが2011年3月11日に発生した東日本大震災の津波被害から難を逃れました。

事務所復旧工事に伴い、この黒松も伐採を余儀なくされましたが、関係各位のご厚意により、小名浜港ゆかりの地である富ヶ浦公園に移植することとなりました。

黒松の生命力と幸運にあやかり、小名浜の街と港が力強く復興するよう、願いが込められております。



▲富ヶ浦公園に移植した黒松

富ヶ浦公園



- 【所在地】
いわき市小名浜字観音作
- 【駐車場】
あり
- 【アクセス】
湯本ICから約14キロ
車で約25分
小名浜行きバス15分
小名川橋下車 徒歩3分

